

小学校部会 授業研究会の記録

記録者 日向市立富高小学校 雨崎 雄

【授業者ふりかえり】

発表者	内 容
川南小学校 川崎先生	<p>【5年 体づくり運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体づくり運動における実践事例集の活用については、事前に馬飛に2回ほど触れていた。子どもたちは、苦手意識があり、授業前は意欲が低かった。そこで、ミニハードルの活用等配慮をすると、楽しんでいる児童が増えた。 ○ バasketボールの活用については、安全面の配慮が必要だった。 ○ 説明をした時間が多く、運動量の確保ができなかった。 ○ 思考・判断については、自分の体力に合わせて運動を工夫しようとしていた部分も一部あったが不十分だった。次回の授業でも触れたい。
山本小学校 平塚先生	<p>【4年 体づくり運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組み合わせを選んだ後の条件の変化については、子どもたちからの発言があまりでなかった。授業終盤については気付きが深まっていたので、時間を十分に確保したかった。 ○ 振り返りの際に、掲示資料を見ながら自分の良かったところを考えている姿が見られた。 ○ 目指す子どもの姿は、運動のポイントを意識しながら動く姿をねらっていた。 ○ さらにポイントを意識させる声かけが必要だったし、子ども同士でもそういう声かけをさせたかった。

【質疑応答】

<p>【5年 体づくり運動】</p> <p>Q. 深い学びがあったのか。</p> <p>A. 4つの体力の要素を子どもたちが意識できれば良いと考えている。チャートを通して、深い学びに繋がった。</p> <p>Q. 子どもたちの発言やノートの記述には何を求めていたのか。</p> <p>A. ○○な力が高まった、と言った上達の実感の言葉や友達へのアドバイスの言葉があったら良かった。</p> <p>Q. 巧みな動きが高まったとは？</p> <p>A. 前時にやった馬跳びができた、さらには本時の要素を取り入れて、ボールキャッチができたら評価ができる。評価については、記述できるかどうかの個人差にも左右されるので難しい。</p>

【4年 体づくり運動】

Q. 深い学びがあったのか。

A. ペアで教えてもらったことを全体で共有できたら良かった。

Q. 子どもたちの発言やノートの記事には何を求めていたのか。

A. 運動のポイントを具体的に発言できたら良いと思っていた。

【全体協議】体づくり運動の学習

体づくり運動を通して考える「主体的・対話的で深い学び」を促す体育授業の在り方

- 馬跳びとボールキャッチがどのような場面で活かされるのか、何につながるのかと言った、汎用性を子どもが感じるなど、今回の学びに価値付けができたなら良かったのではないかと。
- 子どもの前向きな発言があった。それを教師がピックアップするのが大切であった。子ども同士の対話を取り上げるのも良いのでは。体づくり運動は評価が難しいので、教師がゴールイメージをもっておく必要がある。
- 子どもが見通しをもっている事が、主体性に繋がる。条件の変化を教材に取り入れる事で、対話も生まれた。深い学びについては、学んだことを他の場面に生かそうとすれば良いのでは。
- 条件を設定したり、友達と対話をしたりする事が、楽しく生きていくことにつながるのではないかと考える。体づくり運動では、技能の向上も大事だが、理解をしたポイントを継続していけばできるようになるはずだ、という実感をもたせる事が、生涯スポーツにつながる。

その他

- 特になし